

## 【水の作文大賞】

### 表からは見れない裏側「節水」

熊本県 真和中学校 一年 宮本 朋弥

みなさんは知っていますか。熊本県にも水不足になる地域があることを。

「熊本県は水がたくさんあることで有名だから水不足になるところなんてないんじゃないのか」

と思う人も少なくはないでしょう。自分も最初はそうでした。確かに熊本県は阿蘇山によって熊本地方に降った雨は地下水になりやすく、地下に豊富で良質な水が蓄えられるため全国でも、おいしい水ののめる有名な県になっています。

ですが、母が生まれた天草牛深地方は夏になると水不足が深刻です。祖父母宅の庭には大きな水がめがあります。水がめとは、飲み水などをたくわえておくための瓶だそうです。

話を聞くと、

「昔は、断水のときのために水がめに水を貯めていたよ」

と、言われました。近所のおばさんに話を聞いてみると、

「天候によって水不足が深刻な年は、自衛隊が熊本から、はこんできてくれていたんだよね」

と言われました。あまりにも水不足で牛深の病院で出産ができなくて、隣町まで行って出産しないといけないくらい深刻だったそうです。母いわく

「近所のおばあちゃんは水不足のせいで隣町まで行って出産をしたんだよ」

と聞かされました。私は最初この話を聞いたとき本当にそんなことがあったのかなと思いましたが牛深に行き実際に水がめなどを見てみると本当にそんなことがあったんだなと思ってきました。そこからなぜ水不足になるのかを考えてみることにしました。一つはその年の

雨によるもの、二つ目はたくさん山の山がある牛深ですが高い山や大きい山が見あたらないので、高い山や大きな山がないから貯水できないのではないかと思いました。三つ目は島である牛深は周りに海があるので、井戸を掘っても塩分のふくまれていて飲水として使うことはできないからと思いました。四つ目は、牛深で川が少ないためダムをつくれず水をためれないため水不足になっていると思えました。ダムでいうと路木ダム建設で反対の声などがありましたが、結局ダムがつくられて牛深の人はさぞかしうれしかったんだろうなと思ってきました。そして今でも昔ほどではないにしろ水不足は変わっておらず牛深の人たちは節水を心がけているようです。そして私は次に節水について考えてみることにしました。熊本市内に住んでいる私には節水という言葉は良く聞きますが実際節水をしている実感はありません。私と同じ人は少なくはないでしょう。ですが豊富という理由で水を無駄にすることはいけないとこれまでのあらゆることで改めて考えさせられました。水がなくなつたときのことを考えてみると、ごはんがたけない、歯みがきをできない、お風呂に入れない、トイレを流せないなどいろいろなおこり日常生活ができなくなり困ります。できなくなることを予想しましたが、自分が予想しきれていないだけでまだまだたくさんあることでしょう。母いわく昔は節水をもきつかったため、「海はたくさんあるから、海水を飲水に変えられる装置を楽に買えないのかなと思っていた」

と聞かされました。

私はこれから今まで話したことをふまえて水を出しっぱなしにしないや水を出すときに少しずつ入れる調整などをしていき水を大切にしていきたいと思えます。